

独立行政法人福祉医療機構助成事業

アディクションカウンセラー養成事業 人生に一番大切なもの

実施団体：特定非営利活動法人栃木 DARC

今回も独立行政法人福祉医療機構の助成を受けて、みなさんとお会いし課題を共有する機会を作れることになりました。3日間の連続講座の中ではオーストラリアから真美子ラットリー氏を講師に迎え、海外でのアディクション問題への取り組みを学びたいと思っております。また事前に行わせていただくアンケートをもとにみなさんが抱えている問題の共有や課題解決の一助となることを目指したいと思っております。ダルク・マックの職員に限らず、地域でアディクション問題に取り組んでいただいている方々の参加も受け付けております。また1日だけの参加でも構いません。多くの方々との出会いと気付きがあることを一番の目的にしたいと考えておりますので、みなさまのご参加を宜しく申し上げます。

会場：宇都宮市男女共同参画推進センター 大集会室A・B

住所：栃木県宇都宮市明保野町7-1 電話：028-636-4075

日時：平成24年1月11日から13日

(各日とも9時30分受付開始・10時開演・16時終了となります)

講師：真美子ラットリー氏：WFWPオーストラリア理事(1月11日・12日)
近藤あゆみ氏：新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科講師(1月13日)
栗坪千明氏：特定非営利活動法人栃木DARC理事長(1月13日)

会費：1,000円/日

真美子ラットリー氏 プロフィール：

宮崎県生まれ。九州大学薬学部専攻。渡米後、オーストラリア人と結婚。米国ニュージャージー州に幼稚園開設。10年間園長として幼児教育に貢献。1992年、国連・経済社会理事会の諮問資格を有する、NGO世界平和女性連合(WFWP)USAの創設メンバー。現在はオーストラリアに在住して、政府・有識者と連携しながら麻薬や飲酒から青少年を守るための親子の人格教育を進めている。

プログラムについて：

オーストラリアにおける薬物乱用の実態と取り組み
ドラッグと私 ―何が私の人生に一番大切なのか？―
家族と地域社会の理解と Support (援助 or 協力)
情熱と確信を持って活動を持続する など

参加申込書

住所：_____
氏名：_____
所属：_____
連絡先：_____

申し込み用 FAX・mail

028-650-5597

nesm@t-darc.com

mailの場合は件名に参加申込と記入してください